

第 25 回有機合成化学セミナー概要

有機合成化学協会九州山口支部
平成 20 年度支部長 高浜茂博
(帝人ファーマ 製薬技術研究所)
同 副支部長 永島英夫
(九州大学先導物質化学研究所、組織委員長)

1983 年、有機合成化学協会創立 40 周年を記念して、若手研究者の育成と研究交流を目的とする「有機合成化学夏季大学」が発足しました。以来、夏季大学は四半世紀の長きに渡り、著名な研究者をはじめ、海外から招待の Lectureship 講演者や本協会の奨励賞受賞者など気鋭の若手研究者を囲み、先端的研究を共に学び、共に語り合う場を提供してきました。今では、大学と企業の若手研究者および大学生・大学院生を中心に毎回 200 名を超える参加者を集める、若い世代の“研究道場”として定着しています。2006 年度からは名称を「有機合成化学セミナー」と改め、Mukaiyama Award 受賞者を迎えて受賞式および受賞講演も行うなど、さらに発展を続けています。

さて、今年で第 25 回を迎える本セミナーは、有機合成化学協会九州山口支部がホストとなり、9 月 8 日(月)～10 日(水)の日程で九州は熊本の阿蘇プラザホテルにて開催される運びとなりました。2007 年度 Mukaiyama Award 受賞者の野崎京子教授および John F. Hartwig 教授をはじめ、5 名の 2007 年度有機合成化学奨励賞受賞者ら気鋭の若手研究者を迎えて受賞講演を行うことが既に決定しています。また現在、有機合成化学と有機合成化学を基盤とする機能性材料開発およびケミカルバイオロジーの分野、さらにはそれらを基盤とする実用化研究で世界をリードする著名な研究者の方々に招待講演の依頼を行っているところです。さらに今回は、アジアコアプログラム (ACP) と連携して、アジア地区の外国人若手研究者による特別講演の準備も進めています。

会場のある阿蘇市へは、熊本市内から JR やバスの公共交通機関が接続しています。また、最寄りの熊本空港もしくは福岡空港からのアクセスも容易です。間近に阿蘇五岳を臨む雄大な阿蘇カルデラの懐で世界をリードする講師陣を囲み、最高の有機合成化学について学び、議論し、そして夢を語る、そのようなセミナーにしたいと考えています。

記

第 25 回有機合成化学セミナー (<http://www.sci.kumamoto-u.ac.jp/~irie/Yugo2008/index.html>)

日時: 平成 20 年 9 月 8 日(月)～10 日(水)

場所: 阿蘇プラザホテル (〒869-2000 熊本県阿蘇市内牧温泉 1287, <http://www.asoplaza.co.jp/>)

招待講演

大寫幸一郎 (京都大学)、新海征治 (九州大学)、瀧宮和男 (広島大学)、
西沢麦夫 (徳島文理大学)、東村秀之 (住友化学)、藤井郁雄 (大阪府立大学)、
三上雅史 (ダイソー)

2007 年度 Mukaiyama Award 受賞講演

野崎 京子 (東京大学)、John F. Hartwig (Illinois University, USA)

2007 年度有機合成化学奨励賞受賞講演

伊藤 肇 (北海道大学)、神川 憲 (大阪府立大学)、坂倉 彰 (名古屋大学)、
西村 貴洋 (京都大学)、細川 誠二郎 (早稲田大学)

Lectureship Award 受賞講演

Valery Fokin (Scripps Research Institute, USA)

ACP Lectureship 2008

Chun-Cheng Lin (National Tsing Hua University, Taiwan)

Ming-Hua Xu (Chinese Academy of Science, China)

(敬称略)

ポスター発表 (60 件程度)